

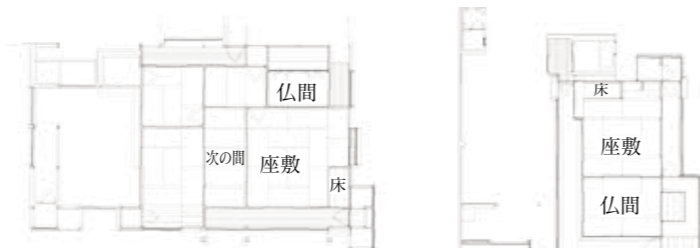
※「仏間の位置の変化1」はNo.149(2017.11.1号)に掲載

仏間の位置の変化2 明治後期から昭和戦前期

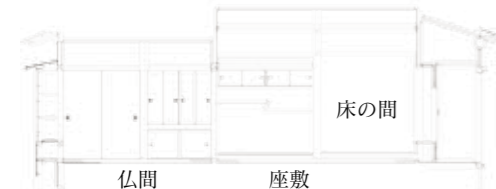
市史編集顧問 松岡高弘



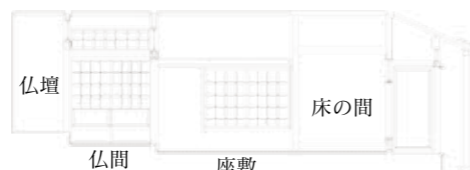
【図1】旧江崎家展開図



【図3】沖家平面図



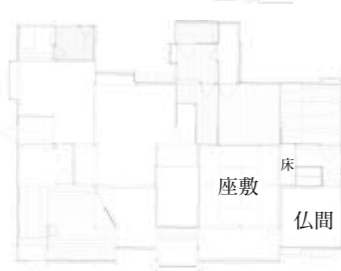
【図2】岩永家展開図



【図4】沖家展開図



【図5】島田家平面図



【図6】
椀島家平面図



【図7】
椀島家復原平面図

仏間は、近代になると座敷がある表向きの空間に設置するようになり、明治後期以降、座敷と続く部屋を仏間とすることが増えてきます。例えば、鶴家(昭和9年築)では座敷次の間、旧江崎家(昭和10年)では座敷奥の部屋(図1)、岩永家(昭和7年)では座敷手前の部屋(図2)、を仏間としています。3棟とも、床の間の横の床脇には違棚・天袋があり、さらに付書院を設けて座敷を飾っています。

沖家(明治40年)の仏間(図3・4)は座敷奥にあります。これは床の間横の仏間という造りからの変化・発展と考えられます。類似した事例が田中家(みやま市・昭和8年)で確認できます。沖家・田中家とも床の間に向かって左手に仏間があります。座敷の畳よりも仏間のゆかを高くし、上部には欄間を設けて、あたかも座敷を外陣としたような構成に見えます。ただし、両者の違いとして、沖家では床の間の横は畳を敷き詰めただけで、何も設けていませんが、田中家では床脇に飾りを設けています。建設年代の違いに関係していると考えられます。

その他、主屋の奥に別棟で離れを設け、そこに仏間を造ることも増えてきます。市内で最も古い武家

住宅である十時家の主屋は18世紀後期の建設ですが、明治期に仏間棟が増築されています。離れに主座敷を設けて、その隣室を仏間としているのが、中村家(昭和10年)や島田家(昭和3年)でも確認できます(図5)。両家の座敷は床の間・付書院・違棚・天袋を調えた立派な造りになっています。野口家(昭和8年)でも離れに仏間があり、隣室に床の間・違棚を設けていますが、主座敷は主屋にあります。

また、座敷を改築して仏間を新設し、座敷と仏間をつなげた事例が椀島家で確認できます(図6・7)。椀島家は江戸末期から明治初期の建設で、当初は床の間の横に仏壇を設けていました。昭和になってから床の間を取り壊し、その奥に仏間を増築し、床の間は仏壇があった位置に造り直されました。この椀島家の事例から、仏間と座敷を繋げることの重要性を窺うことができます。

座敷に続く部屋を仏間とすることで、法要などの仏事において座敷の積極的な使用が可能となります。座敷・次の間の続き間という伝統的な表向き空間とは異なる新たな接客空間が現れ、それは特に昭和になってからの住宅の特徴として指摘できます。

ガンバル 我ら 地域おこし協力隊

No.53

大都市圏から地方へ人の流れを作り、将来の定住を目指しながら、地方の活性化への貢献を目指すプログラム「地域おこし協力隊」。彼らの日々の活動を紹介します。
【問】市観光課観光地域づくり係 (☎77・8176)



海苔の種付けを視察



朝倉市への復興支援で福岡有明海漁連が行った海苔の贈呈に同行



福岡県出身のコメディアン小松政夫さんとコラボ開発した商品

最近、私は柳川の人によく聞くことがあります。「柳川市の海苔の生産量は日本で何位か知っていますか?」と。今まで1人も答えられた方はいません。「4位かな」と答える方が多いです。(※正解は最後に)福岡市内に行く機会も多く、そこでも同じ質問をします。何位どころか、福岡県に有明海があることすら知らない方がた

多です。最近、私は柳川の人によく聞くことがあります。「柳川市の海苔の生産量は日本で何位か知っていますか?」と。今まで1人も答えられた方はいません。「4位かな」と答える方が多いです。(※正解は最後に)福岡市内に行く機会も多く、そこでも同じ質問をします。何位どころか、福岡県に有明海があることすら知らない方がた

多です。最近、私は柳川の人によく聞くことがあります。「柳川市の海苔の生産量は日本で何位か知っていますか?」と。今まで1人も答えられた方はいません。「4位かな」と答える方が多いです。(※正解は最後に)福岡市内に行く機会も多く、そこでも同じ質問をします。何位どころか、福岡県に有明海があることすら知らない方がた

多です。最近、私は柳川の人によく聞くことがあります。「柳川市の海苔の生産量は日本で何位か知っていますか?」と。今まで1人も答えられた方はいません。「4位かな」と答える方が多いです。(※正解は最後に)福岡市内に行く機会も多く、そこでも同じ質問をします。何位どころか、福岡県に有明海があることすら知らない方がた

多です。最近、私は柳川の人によく聞くことがあります。「柳川市の海苔の生産量は日本で何位か知っていますか?」と。今まで1人も答えられた方はいません。「4位かな」と答える方が多いです。(※正解は最後に)福岡市内に行く機会も多く、そこでも同じ質問をします。何位どころか、福岡県に有明海があることすら知らない方がた

多です。最近、私は柳川の人によく聞くことがあります。「柳川市の海苔の生産量は日本で何位か知っていますか?」と。今まで1人も答えられた方はいません。「4位かな」と答える方が多いです。(※正解は最後に)福岡市内に行く機会も多く、そこでも同じ質問をします。何位どころか、福岡県に有明海があることすら知らない方がた



福永 純一 (49歳)

【プロフィール】東京都渋谷区出身。広告代理店を20年ほど経営。商品企画や開発、販売なども行う。「柳川観光の未来を担うマルチプレーヤー」担当。平成29年11月から市地域おこし協力隊として市観光課に所属

柳川の魅力「海苔」を極める